

TALK SESSION

# ひとはなぜ表現するのか

アート？  
ファッション？  
ダンス？  
映画？



アーティスト / モデル

森田 美勇人

映画監督

笠谷 圭見

やまなみ工房 施設長

山下 完和



会場にて  
やまなみ工房の  
作品展示中!

11.17 日 13:00 - 16:00 (開場12:00)

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館  
コンサートホール

CONTENTS 01

アーティスト / モデル 映画監督 やまなみ工房 施設長  
森田美勇人 × 笠谷圭見 × 山下完和  
トークセッション

CONTENTS 02

ドキュメンタリー映画  
『地蔵とリビドー』上映

●ご応募はこちら



入場無料 /  
要予約

※定員達し次第締切

# ひとはなぜ表現するのか

表現とは何か。いつからひとは表現するようになったのか。

考えや感情を誰かに伝えたい、自分の内面と向き合いたい。ひとが表現する理由はさまざま。

活動領域や立場の違う3人が、それぞれの視点で多様な表現のあり方について考える。

## CAST



アーティスト/モデル

森田 美勇人

アーティストとして音楽やダンスでの表現の傍ら、絵や写真などの表現活動、多数のファッションブランドからのビジュアルモデルとしての起用など、活動の幅は多岐にわたる。2021年11月に、自身の思想をカタチにするプロジェクト「FLATLAND」を設立し、本格的にソロでの活動を始動。近年はnewbalanceの新店舗オープンを記念して描き下ろしたアート作品を製作するなど、クリエイティブに富んだ活躍をみせる。



映画監督

笠谷 圭見

グラフィック・映像・空間演出など、活動の幅は多岐に渡る。2011年より知的障害や精神疾患を持つアーティストによる創作物の魅力を発信するプロジェクト「PR-y (プライ)」を主宰し、海外のギャラリーや研究機関等との橋渡しを手がける。「DISTORTION」というコンセプトワードを掲げ、アート展やファッションブランドのプロデュース、ドキュメンタリー映画製作など、様々な領域で表現活動を行っている。



やまなみ工房施設長

山下 完和

高校卒業後、様々な職種を経た後1989年5月から、障害者無認可作業所「やまなみ共同作業所」に支援員として勤務。その後、1990年に「アトリエこころぼくろ」を立ち上げ、互いの信頼関係を大切に、一人ひとりの思いやベースに沿って、伸びやかに、個性豊かに自分らしく生きる事を目的に様々な表現活動に取り組む。2008年5月からはやまなみ工房の施設長に就任し現在に至る。

## TIME SCHEDULE

13:00～

ドキュメンタリー映画  
『地蔵とリビドー』上映

----- 休憩 (10分) -----

14:20～

トークセッション

森田美勇人  
笠谷圭見  
山下完和 登壇

ファシリテーター：  
川上 修史

(社会福祉法人新潟市社会福祉協議会)

15:30～

質疑応答



●ご応募はこちら

入場無料/  
要予約

※定員達し次第締切

会場にて映画『地蔵とリビドー』で登場する  
やまなみ工房の作品展示中!

※開場12:00からご覧いただけます

## ドキュメンタリー映画

# JIZOLIBIDO 地蔵とリビドー

独創的なアート作品を生み出し続ける障害者施設『やまなみ工房』を舞台にしたドキュメンタリー映画。アウトサイダーアートに造詣の深いジャーナリストや美術関係者へのインタビュー、障害を持つアーティスト自らが語る「精神状態と創作の関係性」など、彼らの切実な表現欲求の根源を探る。



# 地蔵とリビドー  
# JIZOLIBIDO

www.jizolibido.com



11.17 日 13:00 - 16:00 (開場12:00)

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 コンサートホール

〒951-8132 新潟県新潟市中央区一番堀通町3-2

お問合せ：新潟市東区社会福祉協議会 025-272-7721 (平日8:30～17:15)  
協力：株式会社リッシ、PR-y、社会福祉法人 やまなみ会 やまなみ工房 (滋賀県)

主催：



新潟市東区社会福祉協議会

地域福祉の推進を図ることを目的として、都道府県、市町村単位に組織されている非営利民間団体。皆さまとともに、「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らしていることのできる福祉のまちづくり」を目指し活動しています。